

1. ケアマネ試験のポイント解説

①試験には「合格させる試験」と「落とす試験」があり、ケアマネ試験は落とす試験である。

(1) 毎年、合格点数が違ふ。 ※介護支援分野、保健医療福祉サービス分野の両方とも基準点を上回る必要がある。

(2) 合格率よりも合格者数の方が重要。 ※年ごとニーズ(需要)を予測し、必要な人数を確保していると思われる。

②試験の難易度が介護支援分野と保険医療福祉サービス分野では全く違ふ

(1) 介護支援分野は難易度が高い。

※法律系の試験に類似しており、問題文が長い、引っ掛け問題、細かな違いを問う、

正解肢以外の問題文を難しくするなどの問題が多い

※最初の2問は介護保険法や時事内容等で難しい。テキストに載っておらず、序盤のペースを乱させる

(2) 保険医療福祉サービス分野は難易度が低い。

※単に基本的な知識を問うのみであり、ひねった内容が少なく、短時間で解ける問題が多い。